

こぐまぐみだより

2021. 2. 1

厳しい寒さが続くこの頃。子どもたちは、ひんやりとした空気を肌で感じたり白い吐息を吐いたり、小さい体で季節を感じながら過ごしています。

新しい年を迎え、子どもたちも少し大きくなったように感じます。春には幼児クラスになる期待を持ちながら、異年齢のクラスのお友だちとリズム遊びをしたり、散歩に出かけたり、お部屋を借りたり、来年度に向けて少しずつ取り組んでいこうと思います。

2月は節分の行事もあり、子どもたちが寒さに負けず、元気いっぱいに過ごしたり、お友だち同士の関わりを大切にできるような遊びなどを楽しみたいと思います。



【2月の予定】

2日（水）節分

※クラスごとの予定

4日（木）身体測定

9日（木）避難訓練

今月の歌：「こんこんクシャンの歌」「ふしぎなポケット」

こぐまぐみの保育の様子

『お正月遊びを楽しみました。』

戸外ではビニール凧やくるくる凧あげをしました。風がなくても走って走って、凧が上がると大喜びの子どもたち。自分で作ったこまでこま回しやカルタ取りも楽しみました。

『2月2日の節分に向けて』

節分に向け、「鬼のパンツは、いいパンツ」と歌いながら、手作りの鬼のパンツをはき、鬼のお面を付けて「鬼だぞ」と大きな声で驚かせてくれます。

『雪ダルマ制作』

「雪はいつ降るのかな？」と雪ダルマの絵本を見たり、雪だるまを付けて「雪だるまのチャチャチャ」を踊ったり、新聞紙を雪にして、雪合戦ごっこをして遊びました。子どもたちは思い切り新聞紙を投げていましたよ。

『お友だちと一緒に遊ぼう』

公園などで2,3人のお友だちと一緒に、すべり台を何度も繰り返すべったり、なわとび電車をしたり、お友だちとかかわる姿がふえました。「貸して」「入れて」などの言葉も使えるようになり自分の思いを伝えています。



*引き続き、古くなったタオルや着古した服など、ポロ布にできるものがありましたら、お持ち下さるようお願いいたします。

*厚手の上着は（月末、もしくは汚れた時にお返しします。普段のカバンに入らないことがあるので、サブバックがあると助かります。

2月のねらい：身のまわりのことなど、自分で出来た満足感を味わう。
自分から友だちと関わりをもち、楽しく遊ぶ。